



平成 30 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社
代表者名 代表取締役社長 船 橋 俊 郎
(コード：4356、東証 J A S D A Q)
問合せ先 管理部長 浅野 伸 浩
TEL. 06-6373-0440 (代表)

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 5 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 29 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、当社は会社法第 459 条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (平成 29 年 11 月 9 日公表) | 前期実績 (平成 28 年 12 月期) |
|-----------|-------------------|---------------------------------|-------------------------|
| 基 準 日 | 平成 29 年 12 月 31 日 | 平成 29 年 12 月 31 日 | 平成 28 年 12 月 31 日 |
| 1 株当たり配当金 | 5 円 00 銭 | 0 円 00 銭 | 0 円 00 銭 |
| 配当金総額 | 14 百万円 | — | — |
| 効力発生日 | 平成 30 年 3 月 29 日 | — | — |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | — |

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元策を重要な経営課題の一つであると認識しており、企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保を確保しつつ、配当を実施していくことを基本方針と考えておりますが、将来の事業展開に必要な内部留保の充実を図る必要があるとの判断から配当を実施しておりませんでした。

こうした状況下、当期は必要な投資等を進めつつも通期目標に対して十分な結果を達成できたことから、当期において、1 株当たり 5 円の期末配当を実施することといたしました。

次期以降におきましても、経営環境と業績の状況を総合的に勘案し、株主の皆様に対する利益還元を図ることにより当社株式の市場価値を高めてまいります。

(ご参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 1 株当たり配当金 (円) | | |
|---------------------|---------------|----------|----------|
| | 第 2 四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 当期実績(平成 29 年 12 月期) | 0 円 00 銭 | 5 円 00 銭 | 5 円 00 銭 |
| 前期実績(平成 28 年 12 月期) | 0 円 00 銭 | 0 円 00 銭 | 0 円 00 銭 |

以 上